

令和2年度第3回豊明市地域公共交通会議 議事録
(豊明市地域公共交通活性化協議会合同会議)

日 時 令和2年12月21日(月) 午前9時40分から午前11時40分まで

場 所 豊明市商工会館1階 イベントホール

出 席 者 18名(うち代理出席5名)

欠 席 者 4名

事 務 局 豊明市役所 行政経営部 企画政策課

傍聴の可否 可

傍聴の有無 有(7名)

議 事

【報告事項】

(1) 「チョイソコとよあけ」実証実験第6期運行計画の実証結果について

【協議事項】

(1) 「チョイソコとよあけ」実証実験第7期検証項目の中間結果について

(2) 「チョイソコとよあけ」4条申請に向けた会議承認について

議事内容

※内容(要旨)では、チョイソコとよあけを「チョイソコ」と記載しています。

発 言 者	内 容(要 旨)
	開会
会長挨拶	
【報告事項】(1)「チョイソコとよあけ」実証実験第6期運行計画の実証結果について	
松本会長	第6期についてはイベントを解禁して実施したとの報告であるが、今後どのように実施していく見通しであるか。
事務局	アイシン精機の会員向けの希望調査で、今回のブルーベリー狩りのように、フルーツ狩りを希望する声は多かったと聞いている。また、特に多く声があがったのは工場見学ということも聞いている。今後は、どのようなイベントに需要があり、外出機会の創出につながっていくのかを様々なイベントを仕掛けていきながら判断したいと考えている。
松本会長	この結果を次に展開していくことを考えた時に得られた知見は何か。ブルーベリー狩りは時期もあったとは思いますが、振るわなかったという結果が出ているので、そういう部分を聞きたい。
委 員 (アイシン精機)	今回のブルーベリー狩りイベントについては、コロナの感染状況に鑑み、イベントを自粛していたこと、また、シーズン終了が迫っており、周知の時間をあまり確保できなかったことが結果として振るわなかったと考えている。こういったイベントについては継続性が大切であると考えている。様々な方へ、様々なイベント内容を仕掛け続けていくことで、「今

	月はどんなイベントがあるのかな」という関心が生まれてくると思うので、コロナの感染対策をしっかりと行いながら、継続的にイベントは仕掛け続けていきたい。
委員 (老人クラブ)	こういったイベントが企画されていることを知らなかった。広報などで周知等していただきたい。
松本会長	アイシン精機はチョイソコ通信で情報発信をしているとのことであるが、行政としては、市の広報をどう活用しているのか。
事務局	チョイソコ事業は民間活力を生かしておこなっている事業である。市がタイアップして大きな課題を解決するなど想定される場合については掲載が可能であるが、企業個々のことについて市の広報に載せるというのが広報掲載のルール上厳しいのが現状である。チョイソコ通信での周知をしていただければと考えている。
松本会長	民間のダイヤ改正や新規路線開設などを行政が広報するところはある、少なくともチョイソコについてはアイシンと運行事業者との三者協定を結んでいるはずであり、公共事業であると考え。チョイソコの目的を考えれば、外出促進につながるイベント周知は行政が担えるように変えていただきたい。
委員 (豊明交通)	参考にしたいため、イベントの曜日も教えてほしい。
事務局	過去から順に、金、火、水、月、金、木、水、木、木、月である。
委員 (タクシー協会)	本来ならチョイソコ事業は高齢者の外出支援が目的であり、イベント企画は重要な事項である。来年の計画案にもチョイソコをどう位置付けていくのか気にしているところであり、チョイソコ事業の目的の達成を考えた際には、行政側で情報を発信していくべきであると考え。
松本会長	行政から発信することで安心感を与えることもできる。行政からの情報発信についてはぜひ検討をしていただきたい。
【協議事項】 (1) 「チョイソコとよあけ」実証実験第7期検証項目の中間結果について	
松本会長	直前の予約によって、不成立が多くなっているということを事務局としては示したいのか。
事務局	どの利用予約がどの予約不成立に直接的に影響を及ぼしているのか判断することが非常に困難であった。その利用がいつ予約されたのか、予約時の他の予約状況はどうであったか、キャンセルの状況はどうであったか、などの状況整理をしたうえで分析していくことができるのが一番であったとは思いますが、それは中々難しかった。そのため、実際に予約不成立が発生した時点を起点として、前後20分と前後10分の時間に切り分け、その間にどのような移動があったかを整理し、分析した結果が今回提出させていただいた資料である。
松本会長	多頻度利用、市外への移動、それ以外の移動を比べて、特定の移動が公平性に関して特別な阻害要因になっていないということが事務局の示し

	たいことだと思うが、今の資料の形では委員のみなさんが判断しがたい。具体的に特定の移動以外の移動について、%表記をしていただきたい。
事務局	少し時間をいただきたい。
委員 (大府市)	予約不成立に関連したことであるが、本市では市民の方にタクシーがつかまらないとご意見をいただくことがある。この資料にある予約不成立割合の3%・4%という数字については妥当な数字であるのか。
委員 (タクシー協会)	チョイソコとタクシーは中々比較がし辛いこともあり、妥当な数字であるか否かについてはお答えすることはできない。
松本会長	そろそろ事務局いかがか。
事務局	特定の移動以外の移動の割合について、予約不成立発生時間の前後20分以内の合計移動件数は423件で、そのうち特定の移動以外の移動割合が68%、多頻度利用が22%、市外への移動が10%である。前後10分以内だと合計移動件数は260件で、特定の移動以外の移動割合が69%、多頻度利用が20%、市外への移動11%であり、どちらも7割近くは特定の移動以外の移動である。また、予約不成立の発生の多くは当日予約により発生しており、中には希望時刻30分以内の電話連絡のものも24件含まれている。特定の移動による予約不成立というよりはむしろ、当日予約をしようとする際に、予約不成立が発生してしまっている状況である。
委員 (名古屋市交通局)	予約不成立の発生は、1号車の方が2号車に比べて圧倒的に多くなっている。今回の検証内容からは外れるかもしれないが、その部分の分析は行ったか。
事務局	運行効率を考えると、1号車・2号車の運行エリアは概ね決められている。1号車の運行エリアについては、道が狭隘であったり、国道1号線を挟んでいたり、信号が多くあったりと、運行に時間がかかることを見積もって予約を入れている。逆に2号車エリアについては、信号が少ないところが多く、運行時間を1号車よりも少なく見積もることができる。また、地域の方の気質かもしれないが、1号車エリアにお住まいの方よりも、2号車エリアにお住まいの方の方が運行の希望時間の縛りが緩い方が多く、時間調整に応じてもらえる場合が多いとオペレーターさんより聞いている。そういったことから、1号車の方に予約不成立が多く発生していると考えている。
委員 (アイシン精機)	補足をさせていただくと、移動の代替手段があるかないかという違いもあると考えている。1号車運行エリアは2号車運行エリアに比べて交通空白地域とはいえ、頑張れば歩けば駅やバス停まで何とかいける。チョイソコを待つくらいなら歩くという選択をとるのではないか。2号車運行エリアは代替手段がより一層乏しく、1時間待つとしてもチョイソコを利用するという選択をとるのではないかと思う。
松本会長	地域の気質というよりは、環境の違いによって結果が表れているかもしれない。現状、チョイソコの利用の公平性について特定の移動が大きな阻

	害要因にはなっていないようではあるが、予約不成立については今後も引き続き検証を続けていってほしい。
【協議事項】 (2) 「チョイソコとよあけ」 4条申請に向けた会議承認について	
委員 (タクシー協会)	チョイソコについては、新しい計画にどう盛り込んでいく予定であるのか、市の現時点での考えをお聞かせいただきたい。
事務局	チョイソコは、市にとって欠かせない交通機関となった。名鉄バス路線やひまわりバス路線との接続や、連携を考慮に入れながら計画に盛り込んでいきたい。
委員 (タクシー協会)	チョイソコは福祉施策の一面も持つ。交通と福祉とを連携させて盛り込んでいただきたい。また、改正された法律では、輸送資源の総動員というところもあり、タクシーについても大いに活用していただきたいと考えている。チョイソコだけでは、いずれ市の公共交通は必ず成り立たなくなる。他の民間活力も含めて考えていっていただきたい。
委員 (愛知運輸支局)	ちょうど今アンケートも行っている。アンケート結果から、まず市が計画の方針をどうしたいか。その方針をもとに、計画策定に向けたスケジュール感を次回示していただければと思う。資料の話であるが、P5の事業者停留所内の記載について、「関係市町との協議が整うまでは」をP4にあるように「公共交通会議の協議が整うまでは」に文言修正いただきたい。また、営業区域の記載と、P10にある「予備車両（緑営業所のタクシー車両2台）」については、本資料としてはこの記載で構わないが、4条申請の際には多少文言を修正いただく必要があり、本資料と齟齬が発生するかもしれないが、そこは委員様にご承知いただきたい。
事務局	修正させていただく。
委員 (名古屋市交通局)	公共交通会議の協議がないと設置ができないということであるが、本市には公共交通会議がない。どのような協議を行えばよいか。
委員 (愛知運輸支局)	関係市町村との協議文書のやり取りをしていく方法がある。刈谷市にも公共交通会議がないため、そのようにしていただければと思う。
委員 (名鉄バス)	ドライバーの連続業務が回避されるよう、1台で運行する時間を設けて休憩時間等確保できていると認識しているが、再確認させていただく。
事務局	その認識で問題はない。あんしんネットなごやとも調整済である。
松本会長	4条申請について、滞りのない申請をお願いする。
【了】	